

全国学力・学習状況調査結果についてのお知らせ

平成 19 年度 4 月に、中学校 3 年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果がまとまりました。この調査をふまえ、今後の学校としての取り組みについて説明します。また、今回の調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一面に過ぎません。この調査結果に一喜一憂することなく、生徒一人ひとりの力を伸ばすことと引き続き取り組んで参ります。ご家庭・保護者の方には、本調査の趣旨を十分に理解した受け止め方をいただければ幸いです。

1 教科学習状況調査結果

<国語>

- A 問題 「言語事項」はおおむね理解しています。
- B 問題 「読む」で内容や情報を読み取る力に課題があります。

- | | |
|--|--------------------------|
| <p>◇よい状況と
考えられる内容</p> <p>書くこと</p> <p>◇資料で提示された内容を的確に表現すること。
◇根拠を明らかにしながら、自分の考えを書くこと。
◇必要な言葉を選んで条件に即して書くこと。</p> <p>読むこと</p> <p>◇語句の意味に注意して内容を読み取ること。
◇文脈における描写を的確に読むこと。
◇文の成分や、品詞について理解すること。
◇基本的な古典の知識を身につけること。
◇敬語を場面に応じて適切に使用すること。</p> | <p>◆指導・改善が必要と考えられる内容</p> |
|--|--------------------------|

<数学>

- A 問題 基礎的・基本的な知識や表現処理については概ね身につけている。
- B 問題 情報をよみとったり、処理したりする能力がやや不足している。

- | | |
|---|--------------------------|
| <p>◇よい状況と
考えられる内容</p> <p>数と式</p> <p>◇四則を含む正の数・負の数の計算や累乗の計算をすること。
◇文字の計算や等式の変形についての計算をすること。</p> <p>図形</p> <p>◇立体図形における辺や面の位置関係を理解すること。
◇図形の証明の意義や必要性の理解と論理的な考え方や見方をすること。</p> <p>数量関係</p> <p>◇確率の意味について理解すること。
◇比例・反比例のグラフの特徴を理解すること。
◇比例・反比例のグラフから式や対応表を求めること。
◇1次関数（傾きや切片）の意味とグラフの特徴を理解すること。</p> | <p>◆指導・改善が必要と考えられる内容</p> |
|---|--------------------------|

2 質問紙調査結果

- 就寝時間や起床時間、学習時間などを決め、規則正しい生活に心がけていると回答した生徒の割合が比較的低い。
- 学校の授業時間以外に1日あたりに勉強をする時間は、長い傾向にある。
- 学習の塾に通っている生徒の割合が高く、部活動に入っている生徒の割合が低い。
- 家の人と普段夕食を一緒に食べている生徒の割合が低い。
- 家の比較的高い、学校の先生以外の大人の人から、注意されたことのある生徒の割合が低い。
- 家で学校の授業の予習をしている生徒の割合は高いが、復習をしている生徒の割合は低い。
- 規範意識（「約束を守る」「困っている人を助ける」「いじめはいけない」等）が低い。

3 今後の取り組み

- 今回の調査を受けて、本校では今後次のような取り組みを行い、改善を図ります。
- ☆国語力の向上のためにより多くの「説明文」や「小説」を扱うなど、さらに指導内容の充実に努めます。
- ☆身近な教材を使って、数学のよさや有用性を感じられるような教材研究に努めます。
- ☆道徳や学級会活動だけでなく、学校生活全般の中で規範意識がそだつよう、指導を継続していきます。

ご家庭におかれましては、お子様の規則正しい生活ができるよう、また家族で共に過ごすことのできる時間を増やそう、ご配慮をお願いいたします。地域の皆様方におかれましては、今後とも生徒たちが健やかに成長できるようご指導をお願いいたします。